

猪瀬直樹

Naoki Inose



希望は、つくるものである

突破する力

突破する力

希望は、つくるものである

青春新書
INTELLIGENCE



9784413043069



1920295007623

ISBN978-4-413-04306-9
C0295 ¥762E

定価： **本体762円** + 税

青春出版社

猪瀬直樹 (いのせ なおき)
作家。1946年、長野県生まれ。日本の近代を主軸に、数々の話題作を著し、87年『ミカドの肖像』で第18回大宅壮子ノンフィクション賞、96年『日本国の研究』で文藝春秋読者賞をそれぞれ受賞。2002年、小泉政権下で、道路公団民営化推進委員を務め、道路公団の民営化を実現。06年10月、東京工業大学特任教授、07年6月には、東京都副知事に任命される。主な著書に『天皇の影法師』『昭和16年夏の敗戦』『ペルソナ』『三島由紀夫伝』『ピカレスク』『大宰治伝』『ジミーの誕生日』『東京の副知事になってみた』など多数。

不安な時代をしたたかに
生き抜く「頭の使い方」とは!

著者の体験的人生“突破”論

20代の頃の僕は、
将来の展望なんて
何も見えていなかった^{○○○}



猪瀬直樹

「本気の仕事」が人生を面白くする!

- I 壁を打ち破るには“頭”を使え
——不安な時代を「図太く生きる」章
- II 自分の最大の武器は、弱点の中にある
——「自分らしさ」を磨き込む章
- III 成果につながる努力、無駄に終わる努力
——人生を面白くする「本気の仕事力」の章
- IV 10人の知人より、1人の信頼できる味方
——「本物の人間関係」を築く章
- V いくら稼いだかなんて、二流の発想
——「人生」と「仕事」の究極の目的の章

青春出版社

青春新書
INTELLIGENCE

PI-306
青春出版社

孤独を友として仕事と向き合った時間は、
切らない。ギリギリまで自分を追い込めば仕事力が磨かれ



青春新書
INTELLIGENCE

突破する力

猪瀬直樹